

COUNTDOWN PACK

カウントダウンパック

NBAオールスターゲームやプレイオフシーズンにMJが着用した、アッパーをクールなブラックカラーで染める“ブラックセメント”は、同じオリジナルカラーである“ホワイトセメント”と比べ、シューレース周りのTPUパーツやソールのグレーにはスペックルは入らず、シンプルなスポーツシューズらしさを醸し出す名作だ。赤く染まるジャンプマンマークがシュータラベルにインプリントされ、シカゴ・ブルズのチームカラーを彷彿させる点も、NBAに詳しいスニーカーヘッズの物欲を刺激する。他のAJ4と同様に、高い知名度に対して復刻される機会は少なく、ここで紹介する1足は2008年にAJ19とセットで発売された“カウントダウンパック”で登場した数少ない復刻モデルである。ヒールやソールにインプリントされる“ジャンプマンマーク”が、いかにも2000年代の復刻モデルらしい仕上がりがりだ。AJ4“ブラックセメント”は2012年には単品で復刻されているのだが、そのルックスは“カウントダウンパック”に非常に近く、外観のデザインだけで判別することは難しい。ただ、AJ23の発売を祝うために企画された“カウントダウンパック”のインソールには、1985年と2008年、及び“XXIII”を図案化したタグが縫い付けられているので、オリジナルのインソールが装着されていれば見分けるのは簡単だ。



Release year: 2008
 JORDAN COLLEZIONE 19/4
 Style Code: 332567-991
 資料提供: flight0105



MILITARY BLUE

ミリタリーブルー

1989年に発売された4種のオリジナルカラーのひとつ“ミリタリーブルー”は、ホワイトをベースにしたアッパーに、爽やかなブルーを組み合わせたプロダクトだ。ホワイトとポイントカラーのシンプルな組み合わせは、1990年前後のバッシュらしさを醸し出すカラーウェイであり、レットロな雰囲気を好むスニーカーヘッズからの根強い人気に支えられている。1989年当時にMJが公式戦で着用する事は無かったカラーウェイではあるものの、後にシャーロット・ホーネッツのマイケル・キッド＝ギルクリストをはじめ、ジョーダンブランドと契約するNBAプレイヤーが復刻モデルの“ミリタリーブルー”を公式戦で着用する姿が確認されている。AJ4“ミリタリーブルー”は、2006年に初復刻を達成。さらに6年後の2012年にも再度復刻モデルが登場している。そしてAJ4誕生30周年にあたる2019年にも再び復刻されると噂されている。ここで紹介するのは2006年に初復刻されたプロダクトだ。2000年代に復刻されたAJらしく、ヒールやソールは“ジャンプマンマーク”がインプリント。トゥ部分の補強パーツには明るいグレーのヌバック素材が採用され、アウトソールのカラーと連動するオリジナルに忠実な仕上がりが魅力的だ。



Release year: 2006
 AIR JORDAN 4 RETRO
 Style Code: 308497-141
 資料提供: flight0105

